

## 史学委員会博物館・美術館等の組織運営に関する分科会（第25期・第1回）

### 議事要旨

日時：2021年2月1日（月）13時00分～15時05分

会場：オンライン開催

出席者：秋山聰、池上裕子、小佐野重利、小津稚加子、菊地芳朗、木俣元一、佐藤宏之、瀬谷愛、芳賀満、松田陽、來田享子、渡辺晋輔（以上12名）

欠席者：なし

配付資料：

・提言『21世紀の博物館・美術館のあるべき姿 ―博物館法の改正へ向けて』  
2017年7月20日発出（日本学術会議史学委員会 博物館・美術館等の組織運営に関する分科会）

・提言『博物館法改正へ向けての更なる提言 ～2017年提言を踏まえて～』  
2020年8月27日発出（日本学術会議史学委員会 博物館・美術館等の組織運営に関する分科会）

### 議題

#### 1. 本分科会の沿革および第24期の活動

芳賀委員から、委員会のこれまでの活動についての説明がなされた。また小佐野前委員長から、申し送り事項として「博物館と観光」、「学芸員の質保証」「文化財活用における美術館・博物館の機能」の三点が示された。

#### 2. 役員の選出

役員の選出がなされ、今期の執行部として委員長に芳賀委員、副委員長に木俣委員、幹事に松田委員、瀬谷委員が選出された。

#### 3. 25期の活動方針について

提言を今期内に発出するため、2021年度末に完成させることを目標とし、具体的内容は次回会合において詰めることとなった。

#### 4. その他

・特任連携会員候補について：博物館等の組織運営を審議する本分科会は主に大学教員から構成され、さらに博物館の現場からの視座をも得るために人文系の東京国立博物館と国立西洋美術館からの委員の参加を得ている。しかし博物館全般に関わる分科会での審議のためには自然科学系の博物館からの専門家の知見が必要である。現在の会員・連携会員の中に該当する会員はいない。よって自然科学系の博物館からの特任連携会員の参加が必須である。

・3月シンポジウム「今後の博物館制度を考える～博物館法改正を見据えて～」の告知

・学術会議からのアンケートについて。コロナ感染症対応WG（仮称）アンケートについて。

・次回の委員会日程：追ってメールで。